

○第10回教育検討部会（協議概要）

【開催日時】

令和6年10月17日（木） 19時～

【開催場所】

吉田公民館2階 大ホール

【出席者】

統合準備協議会委員 30名（4名欠席）

教育部長

教育総務課 5名（課長・課長補佐・総務係長・施設係長・総務係主査）

学校教育課 1名（課長）

【会議概要】

1. 開会

2. 教育部長あいさつ

3. 報告事項

（1）通学方法（路線バスの学校最寄りのバス停位置の進捗状況）

路線バスの学校最寄りのバス停位置について、船間線の登下校便及び田之浜線の下校便はみどろ橋付近の樹木帯を撤去したエリア、田之浜線の登校便は旧愛生寮跡地を整備してバス停の予定としていることを説明。

（2）閉校記念事業関連の状況

閉校記念誌の編集業務、閉校記念碑、閉校記念動画について入札が完了し各学校で作業を進めている旨を説明。また、記念誌の印刷は、各校のページ数と発注数が確定した段階で入札を進める予定としていること、記念品は本日の協議事項で詳細を説明することを説明。

また、記念式典については以下のとおり開催日が決定したことを説明。

開催日	時間帯	学校
令和7年3月22日（土）	8時30分～9時45分	奥南小学校
	9時45分～11時00分	立間小学校
	11時00分～12時15分	玉津小学校
令和7年3月23日（日）	8時30分～9時45分	吉田小学校
	10時30分～11時45分	喜佐方小学校

・質疑応答

－特に質疑・意見等なし－

4. 協議事項

(1) 通学方法

i) バス乗降場所

バス通学児童のバス乗降場所は、以下の考えに基づき設定している旨を説明。

- ①自宅からバス乗降場所までの距離は概ね 1.5km 以内とする
- ②路線バスのバス乗降場所は、原則、最寄りのバス停とする
- ③バス乗降場所は、原則、路線バスまたはコミュニティバスのバス停とする

※道路幅の狭さや円滑な運行のため、一部、バス停付近の運行ルート上の広いスペースをバス乗降場所に設定。

以上の考え方に基づく路線図案を明示。

路線名	乗降場所
白浦線 (7.4km)	白浦～畦屋三つ尾～鳥首～八幡下～吉田小
吉田駅前線 (5.4km)	吉田農協前～吉田駅前～川口～吉田小
大河内線 (9.2km)	西谷～柏木～天神橋～白井谷～大乘寺前～立間小学校～吉田小
喜佐方線 (8.0km)	河内上～河内中～検校谷～喜佐方農協前～吉田小
本町線 (4.5km)	吉田農協前～本町 (長栄橋) ～吉田小
川平線 (6.1km)	川平集会所～吉田小
JR 立間駅線 (4.1km)	JR 立間駅 (往路) ～中の谷～小名～JR 立間駅 (復路) ～吉田小
知永線 (5.6km)	君ヶ浦～知永～吉田小
大良線 (23.7km)	大良～惣代～筋～吉田小

ii) ダイヤ案

バス通学児童のダイヤ案は、以下の考えに基づき設定している旨を説明。

- ①登校時は 7 時 50 分、始業 10 分前に到着する。
- ②下校時は学年別の終了時間に併せて各区路線 2 便運行すること

※②については、夏季・冬季の水泳・陸上練習時期は下校便を 1 便追加し、3 便運行することを想定。また、夏季休暇中のプール便は 8 月上旬まで平日 1 日 1 便運行を想定。

以上の考え方に基づく運行ダイヤ案は次のとおり。

【登校時】

バス	路線名	【登校時】		
		運行開始	運行終了	始業時間
1号車	白浦線	7:13	7:26	8:00
	吉田駅前線	7:33	7:46	
2号車	大河内線	6:52	7:09	
	喜佐方線	7:19	7:32	
	本町線	7:40	7:50	
3号車	川平線	7:04	7:10	
	JR立間駅前線	7:15	7:28	
	知永線	7:35	7:48	
4号車	大良線	7:13	7:43	
路線バス	船間線	7:20	7:45	
	田之浜線①	7:17	7:35	
	田之浜線②	7:27	7:45	

【下校時】

バス	路線名	【下校便① 低学年終業】			【下校便② 通常終業】			【下校便③ 放課後練習】		
		終業時間	運行開始	運行終了	終業時間	運行開始	運行終了	終業時間	運行開始	運行終了
1号車	白浦線	14:50	15:00	15:13	15:40	16:00	16:13	17:45 (17:30)	17:40	17:58
	吉田駅前線		15:26	15:36		16:26	16:36		18:11	18:21
	本町線		15:44	15:52		16:44	16:52		18:29	18:37
2号車	大河内線		15:00	15:16		16:00	16:16		17:40	18:01
	喜佐方線		15:29	15:41		16:29	16:41		18:14	18:26
	3号車		川平線	15:00		15:06	16:00		16:06	17:40
JR立間駅前線			15:15	15:26		16:15	16:26		18:00	18:11
知永線			15:33	15:41		16:33	16:41		18:18	18:26
4号車	大良線		15:00	15:28		16:00	16:28		17:40	18:13
路線バス	船間線		15:17	15:48		16:16	16:47		18:02	18:33
	田之浜線		15:22	15:40		16:46	17:04		17:52	18:10

※スクールバス：水曜日校時は下校便①②ともに30分前倒しで対応

下校便③は放課後練習の終了時間にあわせて対応。第1便は練習終了前倒し

・質疑応答

- Q) 梅雨時期等で警報が出て、通学時間をずらすことになった場合の変更ダイヤ案は何かあるのか、または家庭対応となるのか。
- A) スクールバスに関しては、運行時間を1時間ずらしての対応は可能だと考えている。通常の路線バスに関しては、警報が出た際の公共交通機関の運行状況に依る。バスの時刻に合わせて何時に登校してくださいというような、そのときの校長先生の判断になると考えている。

- Q) 路線バスやコミュニティバスのバス停には屋根がないが、屋根をつけてもらえないだろうか。
- A) 基本、事業者が設置するものと思うため、原則、現状どおりと考えている。
- Q) 子どもが学校を休む場合や遅刻する場合、スクールバスの運転手に連絡する手段があるのか、あるいは学校に連絡して運転手に伝えてもらえるのか。
- A) 通常どおり、学校に欠席や遅刻の連絡をしていただく。その後に学校と運転手で連携をとりながら対応していくものと想定している。保護者がバス停まで行き、欠席の旨を運転手に伝えていただかなくても良い運用を考えている。
- Q) 路線バスも同じ対応になるのか。
- A) 路線バスは公共交通機関であり、そこまでの必要はなく、学校への欠席の連絡のみで良いと考えている。
- Q) 大河内線（立間校区）は運行の関係で仕方がないのかもしれないが、始発が6時52分であり、他の路線の児童がスクールバスに乗車する前に小学校に到着することになる。到着して1時間弱学校にいる時間があると思うが、どのような考えを持っているのか。
- A) 色々な工夫は考えられるのではないかと考えている。学校の体制が決まっていないため何ともいえないが、例えば、ローテーションという発想もあるかと思う。他の事例ではローテーションをしていることもあるので、この辺りは新体制である程度運用して任せてみてはどうかと考えている。
待ち時間については、例えば、学習をして待ったり、運動場に行って皆で遊んだりして待つといったことを予想している。待ち時間の対応については、最終的に学校長や学校の先生の判断となる。
- Q) 一番早い便が7時9分着ということは、教員が7時くらいには学校に着いておかないといけないため、勤務時間の設定が必要だと考えている。併せて、他の便も7時台で、一番早いところでは7時過ぎに着くが、欠席者を全部確認して学校からスクールバスの運転手に連絡をとりあうというのは現実的に難しい状況と思う。もう少し詰めておかないと一番困るのは子ども達、それからバスの運転手になる。今のままでは詰めが甘い気がする。
- A) 教員の勤務や欠席連絡のことについては、もう少し学校教育課と校長先生方で相談し、対応を進めさせていただきたい。

Q) 下校便③だけかと思うが、例えば、喜佐方校区は1号車の2便目で帰ることになると思う。1号車の1便目に児童が全くいなかった場合も待たないといけないのか。途中の便であれば、提示のダイヤ案を目指して運行するので良いと思うが、最終便であれば全く児童がいなければ早回しで帰れると思う。

A) 例えば、川平線(3号車1便目)で利用児童が全くいなければ次の便が先に飛ばして行くかたちになる。ただ、1人でもいた場合はご了承いただきたい。

Q) その際、何時にスクールバスが出るというような周知やアナウンスはあるのか。

A) 待機する場所はおそらくどこかの場所で1箇所、次の便が来たら案内するかたちになると思う。そこで声かけをして確認してバスに乗車するという運用になると考えている。

(2) 閉校記念品

閉校記念品について、事務局から、記念品候補と参考価格、組合せ案の例を明示。記念品の選定については、各学校を中心に選定いただく予定と説明。記念品の選定にあたり、記念品目、配布対象について委員のご意見を聞かせていただきたい旨を説明。

・質疑応答

Q) 記念品の配布先に学校の先生の人数は入るのか。

A) 学校の方で調整していただければ、配布する対象に学校の先生を入れていただいて構わない。

意見) 会議資料に記載の世帯数は、住民票の世帯数だと思うが、世帯分離している家庭もあるため、各校区で配布数を自治会長と相談しながら決めるのが一番正確な数字が出るのではないかと思う。自治会に入っていない方に誰が配るのについては、校区内で相談していただくのがよいと思う。

(3) 吉田統合小学校の内覧会

跡地利活用検討部会委員も含む、吉田地区小学校統合準備協議会委員を対象とした内覧会を開催する旨を説明。11月10日(日)10時からの開催予定である旨を説明。

また、協議会委員以外の内覧会は予定していないが、内覧会后、各校区でPTAや学校運営協議会等の団体単位でまとめたうえで相談いただいたら、対応させていただきたい旨も説明。

・質疑応答

Q) 各団体で相談した分を対応いただくというのは、この内覧会とは別の日なのか。

A) 別の日程である。

Q) 日程調整はどのように行えばよいか。

A) 事務局から調整するのは難しいため、何日か日程を決めていただければ助かる。

※事務局より、協議会委員以外の内覧会については、各校区1回程度で調整させていただきたい旨を補足説明。

・質疑応答（全体を通して）

Q) 本日の会議資料は、保護者の方々に伝えても大丈夫な資料なのか。

A) 若干ダイヤが動くかもしれないが、基本はこのような方法でどうかという提案であり、保護者の方々に知っていただいて大丈夫である。

Q) この協議会の今年度の予定は何か決まっているか。

A) 本日の協議題は概ね了承をいただいたものと理解させていただいてるが、具体的に記念品についても発注していかなくてはならないため、そのあたりは、もう一度教育検討部会を開催して決定し、その後、全体会で協議結果を報告する。通学方法について宿題が出たと理解しているが、概ねこのバス路線で行くということで全体会で説明して決定して、この協議会で行うことは終了する。ただし、年明けの2月頃には、報告だけにはなるかと思うが、全体会を開催したいと考えている。全体会は計2回、教育検討部会はあと1回開催する想定である。

6. 教育総務課長あいさつ

7. 閉会

※19時50分 会議終了